

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、足立医療センター脳神経外科では、当院で保管している診療情報と下記共同研究機関から提供いただいた診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] くも膜下出血に対するクラゾセタン治療薬投与の年代別治療効果に関する研究

[研究対象者] 2025 年 1 月から 2029 年 12 月までの期間に東京女子医科大学附属足立医療センターや下記の共同研究機関に入院し、くも膜下出血の遅発性脳血管攣縮に対してクラゾセタン治療薬(脳卒中ガイドライン：推奨度 B エビデンスレベル中)投与を行った患者を対象とする。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：対象の患者さんについて以下の項目を診療録データより抽出し、解析を行います。

1) 被験者背景

人口統計学情報：年齢、性別、人種、住所

病歴：主訴、現病歴、既往歴、出生歴、家族歴、薬歴、合併症、アレルギー歴

2) 身体所見：身長・体重、バイタルサイン、理学所見、神経学的所見

3) 臨床検査：血液学的検査、生化学検査、内分泌学的検査、腫瘍関連検査、ウイルス学的検査、微生物検査、アレルギー検査、尿検査、生理機能検査、脳波検査

4) 画像検査：超音波検査、単純 X 線写真、X 線 CT 検査、MRI 検査、造影検査、RI 検査、内視鏡検査

5) 手術記録：手術記録、手術ビデオ、術中モニタリング検査所見、術中ナビゲーション所見

6) 病理学的検査

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

診療を振り返ることで、病気の原因や特徴、最適な診療方法が未解明な問題に対する答えを導き、かつこれからの脳神経外科診療の課題を明確化することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2029年12月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[共同研究機関]

- ・医療法人社団 苑田会 苑田第一病院
- ・IMSグループ 医療法人社団 明芳会 イムス東京葛飾総合病院
- ・社会医療法人社団 森山医会 森山記念病院
- ・社会医療法人社団正志会 平成立石病院
- ・医療法人社団曙会 流山中央病院

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水治

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 教授 久保田有一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 講師 大淵英徳

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9 時～16 時）